



【浦河小学校の教育目標】
 「自ら学び心豊かに 自分の夢や希望の
 実現に励む子の育成」
 【令和3年度 重点目標】
 「チャレンジ：目標へ挑み、
 粘り強く取り組む力を養う」

発行：令和4年 2月4日 第22号

保護者アンケート結果 <No.2> (年度末評価) 保護者・児童・教師の共通認識に改善点

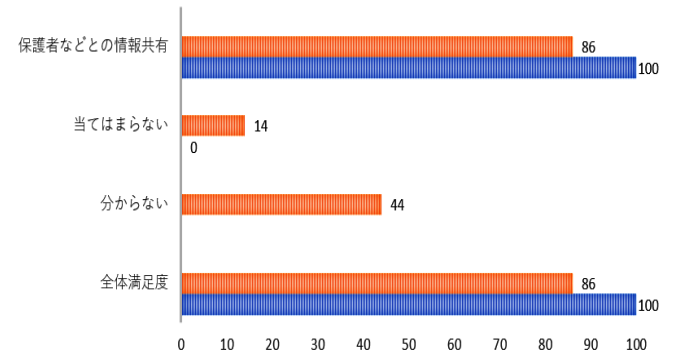
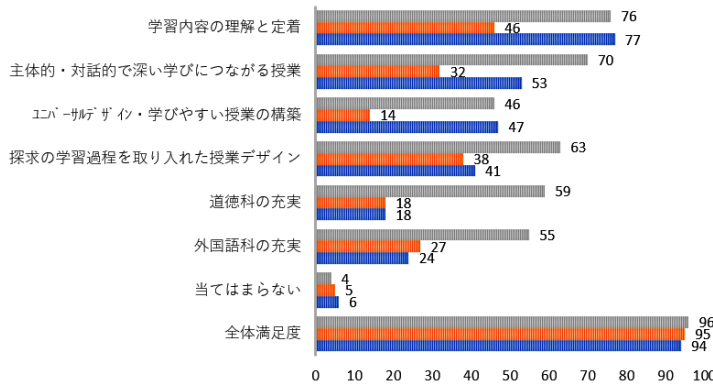
21号に引き続き、年度末評価の第2弾として今回は「授業づくり・授業改善」に関わる4つの項目についての結果です。

■ 児童 ■ 保護者 ■ 教員

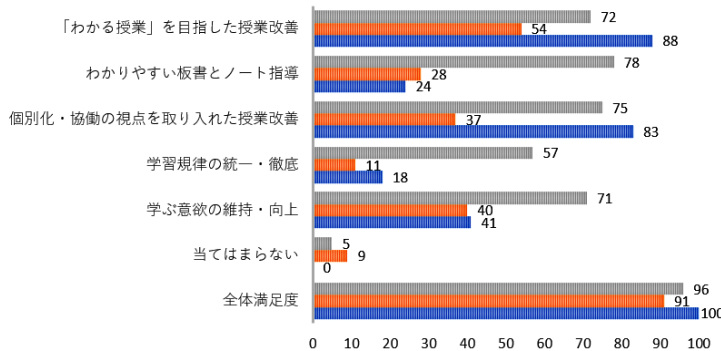
⑦特別支援教育の観点で、指導内容や支援のあり方を共通し理解した指導

3 授業改善

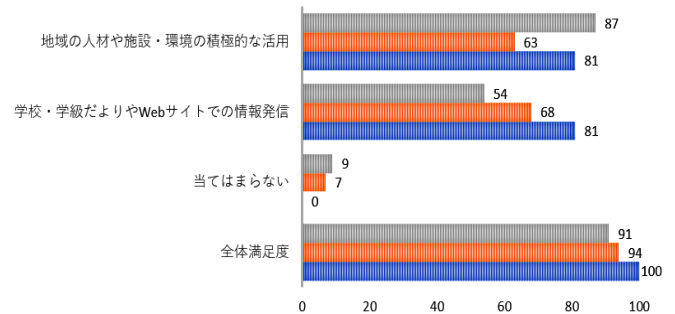
④児童が「学びに夢中になる授業」の実践



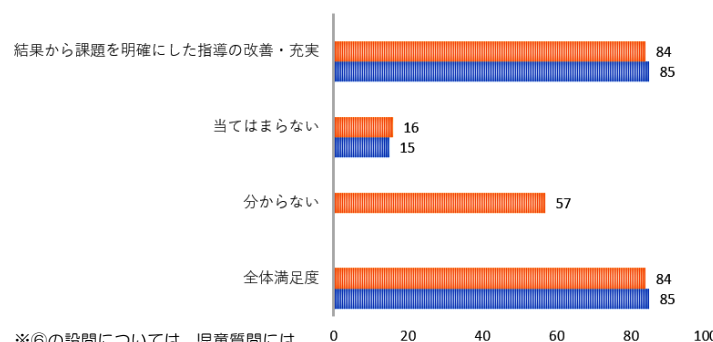
⑤基礎基本の習得・活用する力を身につける学習指導



⑧地域とつながる取組



⑥学力検査（1～5年）・学力調査（6年）に応じた取組



④～⑦の結果から、児童・保護者・教師の満足度に大きな開きがある項目が多いという課題が読み取れました。特にどの項目に対しても保護者の回答で70%を超える満足度の項目が無かったこと、さらに⑥、⑦では「分からない」という回答が半数を超えていることから、より一層授業改善を進めるとともに、学校でどのような学習活動や取組を行っているのかの情報発信をしていくことで、家庭と学校の共通理解を図っていきたいと思います。

⑧の地域とのつながりについては、前項よりも保護者の皆さんの満足度が高い結果が出ました。後期、各学年で行っている総合的な学習の時間における地域との連携が多かったのもこの結果につながったと総括しています。

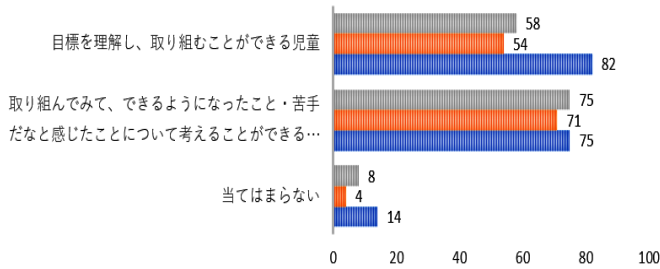
※⑥の設問については、児童質問には無いため保護者（上段）と教師（下段）のみの集計結果となっています

5 目指す児童像について

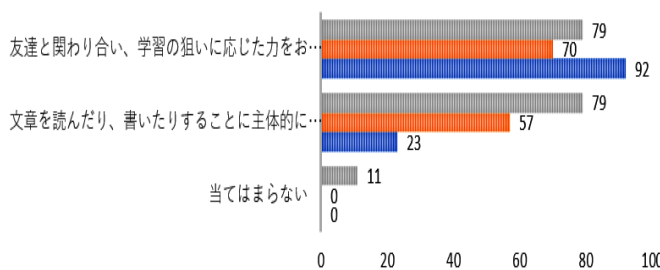
■ 児童 ■ 保護者 ■ 教員

学校運営に関わる評価の最後は、今年度後期から設定した「目指す児童像」についての集計結果です。

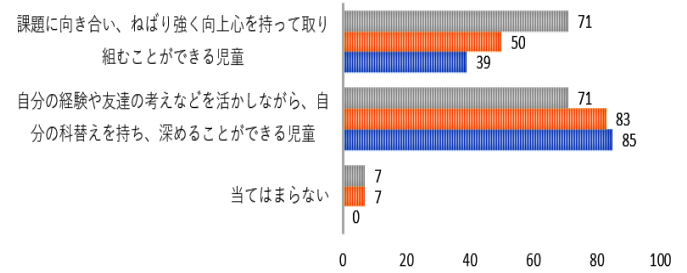
①低学年（1・2年生）



②中学年（3・4年生）



③高学年（5・6年生）



「目指す児童像」に関わる学校全体としての取組は、後期から始まりました。この3ヶ月の中で、子ども達の成長の姿からの満足度をお答えいただいたのが、今回の結果となります。

低学年では、「**自分でできるようになったこと、苦手と感じたことを考えられるようになる**」が三者とも70%以上となりました。

中学年では、「**友達との関わりあいの中でお互いに高め合い・認め合えるようになった**」が低学年同様、三者とも70%以上の満足度という結果でした。

高学年では、「**経験を活かしながら、自分の考えを持ち深められるようになった**」が、保護者・教員とも80%を超える結果となりました。

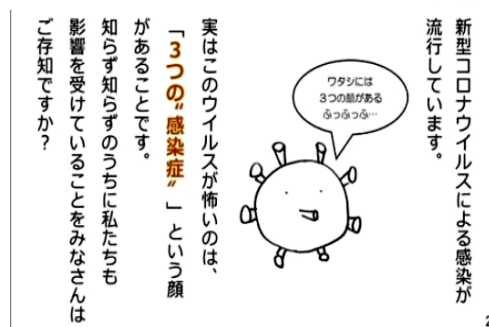
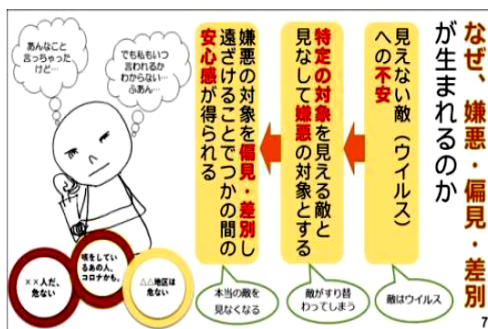
今年度残り2ヶ月弱となりましたが、このような力を子ども達が身につけられるよう、指導を継続してまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

※次回は、児童の実態調査結果と皆さんからのご意見を掲載します。

あらためて 感染拡大防止と差別・偏見のない行動の協力を

「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！」

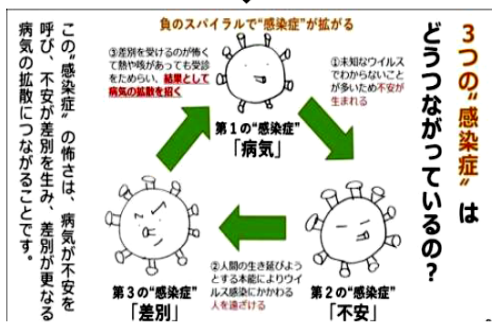
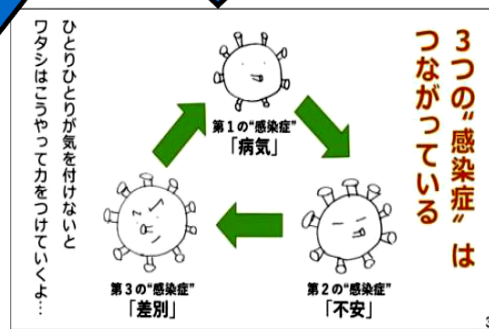
～負のスパイラルを断ち切るために～



浦河町でも新型コロナウイルス感染症の第6波が押し寄せ、本校でも学級閉鎖の措置をとっている状況です。先日、全校朝会で子ども達に、感染拡大を防ぐためにマスク着用と手洗いの徹底などのお話しをしました。

5月発行の学校だより第4号でも掲載しましたが、改めて感染防止の行動と同様に、「**差別・偏見のない行動**」を併せてお願いします。オミクロン株になって、本当に、「いつ・いつ」**誰が感染してもおかしくない**「感染症となっていることから、感染することよりも、この「差別・偏見」が一番怖いと感じています。

学校でも各学級で指導をしておりますが、それぞれのご家庭でもお子さんと一緒に考え、お話ししてください。ご協力お願いします。



※日本赤十字社HPより抜粋
https://www.jrc.or.jp/saigai/news/200326_006124.html

※今週配布いたしました新型コロナに関する対応についてのプリントもご参照ください